

年間授業計画 新様式

若葉総合高等学校 令和 令和5年度 年度 教科 **家庭** 科目 **家庭基礎**

教科: **家庭** 科目: **家庭基礎** 単位数: **2** 単位

対象学年組: 第 **1** 学年 **A** 組 ~ **F** 組

教科担当者: (A, C, E, F: 赤澤 愛) (B, D: 土方 誠)
 使用教科書: **家庭基礎 つながる暮らし 共に創る未来**

教科	家庭	の目標: 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】	人間の生涯にわたる発達と生活の営みを総合的に捉え、家族・家庭及び福祉、衣食住、消費や環境などについて、生活を主体的に営むために必要な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	
【思考力、判断力、表現力等】	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して生活の課題を解決する力を養う。	
【学びに向かう力、人間性等】	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活を主体的に創造しようとする実践的な態度を養う。	

科目	家庭基礎	の目標: 生活の営みに係る見方・考え方を働かせ、実践的・体験的な学習活動を通して、様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、男女が協力して主体的に家庭や地域の生活を創造する資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
人の一生と家族・家庭及び福祉、衣食住、消費生活・環境などについて、生活を主体的に営むために必要な基礎的な理解を図るとともに、それらに係る技能を身に付けるようにする。	家庭や地域及び社会における生活の中から問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を養う。	様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図ろうとする実践的な態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準				配当 時数
			知	思	態		
1 学 期	単元 生涯を見通して、自分らしい人生をつくる 【知識及び技能】 人の一生について、自己と他者、社会との関わりから様々な生き方があること、生涯発達の視点で青年期の課題を理解しているとともに、自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をすることの重要性や家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家族・家庭と社会の関わりについて理解を深める。 【思考力・判断力・表現力等】 ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活、家庭や地域のよりよい生活を創造するために、男女が協力して家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付ける。 【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計や青年期の自立と家族・家庭について課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図るために実践しようとする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 生涯を見通して、自分らしい人生をつくる 生涯の生活設計 1 人の一生と生活設計 2 ライフイベントと人の生き方 3 目標と意思決定 青年期の自立と家族・家庭 1 これからの人生に向かって 2 家族・家庭とは何だろう 3 これからの家庭生活と社会 教材；教科書、資料集、ワークシート	単元 生涯を見通して、自分らしい人生をつくる 【知識及び技能】 ・人の一生について、自己と他者、社会の関わりから様々な生き方があることを理解しているとともに、自立した生活を営むために必要な情報の収集・整理を行い、生涯を見通して、生活課題に対応し意思決定をしていくことの重要性について理解を深めている。 ・生涯発達の視点で青年期の課題を理解しているとともに、家族・家庭の機能と家族関係、家族・家庭生活を取り巻く社会環境の変化や課題、家族・家庭と社会の関わりについて理解を深めている。 【思考力・判断力・表現力等】 ライフスタイルと将来の家庭生活及び職業生活、家庭や地域のよりよい生活を創造するために、男女が協力して家族の一員としての役割を果たし家庭を築くことの重要性について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなど、生涯を見通して課題を解決する力を身に付けている。 【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、生涯の生活設計や青年期の自立と家族・家庭について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返りして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	8
	単元 衣生活と健康 【知識及び技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解しているとともに、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ・被服材料、被服構成及び被服衛生について理解しているとともに、被服の計画・管理に必要な技能を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 被服の機能性や快適性について考察し、安全で健康や環境に配慮した被服の管理や目的に応じた着装について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、被服の機能性や快適性について考察し、安全で健康や環境に配慮した被服の管理や目的に応じた着装について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図るために実践しようとする。	・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 衣生活と健康 1 衣服の働き 2 衣服ができるまで 3 衣生活の計画と管理 4 これからの衣生活 教材；教科書、資料集、ワークシート、被服実習材料・用具 ・一人1台端末の活用	単元 衣生活と健康 【知識及び技能】 ・ライフステージや目的に応じた被服の機能と着装について理解しているとともに、健康で快適な衣生活に必要な情報の収集・整理が適切にできる。 ・被服材料、被服構成及び被服衛生について理解しているとともに、被服の計画・管理に必要な技能を身に付ける。 【思考力・判断力・表現力等】 被服の機能性や快適性について考察し、安全で健康や環境に配慮した被服の管理や目的に応じた着装について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、被服の機能性や快適性について考察し、安全で健康や環境に配慮した被服の管理や目的に応じた着装について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実に向上を図るために実践しようとしている。	○	○	○	14
	定期考査			○	○		1

1 ・ 2 学 期	<p>単元 ホームプロジェクト</p> <p>【知識及び技能】 ホームプロジェクトの意義と実施方法について理解する。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 自己の家庭生活や地域の生活を関連付けて生活上の問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、ホームプロジェクトについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとする。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等 ホームプロジェクトに取り組もう</p> <p>教材；教科書、資料集、ワークシート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>単元 ホームプロジェクト</p> <p>【知識及び技能】 ホームプロジェクトの意義と実施方法について理解している。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 自己の家庭生活や地域の生活と関連付けて生活上の問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、ホームプロジェクトについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践しようとしている。</p>		○	○	2

2 学 期	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・自立した生活を送るために必要な家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理、消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定の重要性、消費者保護の仕組みなどについて理解するとともに、生活情報の収集・整理が適切にできる。 ・生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解するとともに、持続可能な社会へ参画することの意義について理解する。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして、課題を解決する力を身に付ける。 ・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について考察し、ライフスタイルを工夫する力を身に付ける。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築と持続可能な社会に向けて、生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費、持続可能な社会と環境について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭、地域の生活の充実に貢献するために実践しようとする。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>経済計画 1 家計とお金の将来を考えよう 消費生活 1 何をどうやって買う？ 2 かしい消費者になろう 環境 1 環境問題を考える 2 私たちにできること</p> <p>教材；教科書、資料集、ワークシート、</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・家計の構造や生活における経済と社会との関わり、家計管理について理解している。 ・消費者の権利と責任を自覚して行動できるよう消費生活の現状と課題、消費行動における意思決定や契約の重要性、消費者保護の仕組みについて理解するとともに、生活情報を適切に収集・整理できる。 ・生活と環境との関わりや持続可能な消費について理解するとともに、持続可能な社会へ参画することの意義について理解している。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・生涯を見通した生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として、生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することや責任ある消費について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 ・持続可能な社会を目指して主体的に行動できるよう、安全で安心な生活と消費について考察し、ライフスタイルを工夫する力を身に付けている。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築と持続可能な社会に向けて、生活における経済の管理や計画の重要性、自立した消費者として生活情報を活用し、適切な意思決定に基づいて行動することについて、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、自分や家庭、地域の生活の充実に貢献するために実践しようとしている。 	○	○	○	8	
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活、おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について生活と環境の関わりについて理解するとともに、自己や家族の食生活の計画・管理、目的に応じた調理に必要な技能を身に付ける。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて、論理的に表現するなどして、自己や家族の食事を工夫し課題を解決する力を身に付ける。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするともに、自分や家庭、地域の生活の充実に貢献するために実践しようとする。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>食生活と健康 1 「食べる」ということ 2 私たちが食べているもの 3 安全に食べるために 4 健康に食べるために 5 おいしく食べるために 6 ずっと食事を楽しむために</p> <p>教材；教科書、資料集、ワークシート、調理実習材料・用具</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ライフステージに応じた栄養の特徴や食品の栄養的特質、健康や環境に配慮した食生活について理解するとともに、自己や家族の食生活の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 ・おいしさの構成要素や食品の調理上の性質、食品衛生について理解し、生活と環境の関わりを踏まえて目的に応じた調理に必要な技能を身に付けている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について、問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて、論理的に表現するなどして、自己や家族の食事を工夫し課題を解決する力を身に付けている。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築と、食の安全や食品の調理上の性質、食文化の継承を考慮した献立作成や調理計画、健康や環境に配慮した食生活について、課題の解決に主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするともに、自分や家庭、地域の生活の充実に貢献するために実践しようとしている。 	○	○	○	16	
	定期考査				○	○		1
	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解しているとともに、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付ける。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて考察し、防災などの安全や環境に配慮した住生活や住環境についての問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするともに、自分や家庭、地域の生活の充実に貢献するために実践しようとする。 	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>住生活と住環境 1 「住まい」とは 2 安全な住まい 3 快適な住まい 4 住まいの課題と未来の暮らし</p> <p>教材；教科書、資料集、ワークシート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> ライフステージに応じた住生活の特徴、防災などの安全や環境に配慮した住居の機能について理解するとともに、適切な住居の計画・管理に必要な技能を身に付けている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて考察し、防災などの安全や環境に配慮した住生活や住環境についての問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを根拠に基づいて論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。 <p>【学びに向かう力・人間性等】</p> <ul style="list-style-type: none"> 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、住居の機能性や快適性、住居と地域社会との関わりについて、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするともに、自分や家庭、地域の生活の充実に貢献するために実践しようとしている。 	○	○	○	7	
<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子供を取り巻く社会環境、子育て支援について理解するとともに、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付ける。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>子供の生活と保育 1 子どもの成長を見つめる 2 子どもの生活と保育 3 これからの子育て環境</p>	<p>【知識及び技能】</p> <ul style="list-style-type: none"> 乳幼児期の心身の発達と生活、親の役割と保育、子供を取り巻く社会環境、子育て支援について理解するとともに、乳幼児と適切に関わるための基礎的な技能を身に付けている。 <p>【思考力・判断力・表現力等】</p>						

3 学 期		<p>子供を生み育てることの意義について考えるとともに、子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性についての問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子どもの健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践的しようとする。</p>	<p>教材；教科書、資料集、ワークシート 保育人形、模型等</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<p>子供を生み育てることの意義について考えるとともに、子供の健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性についての問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、子どもの健やかな発達のために親や家族及び地域や社会の果たす役割の重要性について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践的しようとしている。</p>	○	○	○	8							
	<table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>高齢者の生活と福祉、共生社会</td> </tr> <tr> <td>【知識及び技能】</td> <td> <p>高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護、生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解しているとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割、家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者の自立生活の支援、家族や地域及び社会の果たす役割、地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践的しようとする。</p> </td> </tr> </table>	単元	高齢者の生活と福祉、共生社会	【知識及び技能】	<p>高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護、生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解しているとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割、家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者の自立生活の支援、家族や地域及び社会の果たす役割、地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践的しようとする。</p>	<p>・指導事項・教材 ・一人1台端末の活用 等</p> <p>高齢者の生活と福祉、共生社会</p> <p>高齢者の生活と福祉</p> <p>1 高齢期ってどういう時期？ 2 高齢化する日本を生きる</p> <p>共生社会</p> <p>1 共生とは何か？ 2 ノーマライゼーションとは</p> <p>教材；教科書、資料集、ワークシート</p> <p>・一人1台端末の活用</p>	<table border="1"> <tr> <td>単元</td> <td>高齢者の生活と福祉、共生社会</td> </tr> <tr> <td>【知識及び技能】</td> <td> <p>高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護、生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解しているとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割、家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者の自立生活の支援、家族や地域及び社会の果たす役割、地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践的しようとしている。</p> </td> </tr> </table>	単元	高齢者の生活と福祉、共生社会	【知識及び技能】	<p>高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護、生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解しているとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割、家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者の自立生活の支援、家族や地域及び社会の果たす役割、地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践的しようとしている。</p>	○	○	○	4
	単元	高齢者の生活と福祉、共生社会													
【知識及び技能】	<p>高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護、生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解しているとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付ける。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割、家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付ける。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者の自立生活の支援、家族や地域及び社会の果たす役割、地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践的しようとする。</p>														
単元	高齢者の生活と福祉、共生社会														
【知識及び技能】	<p>高齢期の心身の特徴、高齢者を取り巻く社会環境、高齢者の尊厳と自立生活の支援や介護、生涯を通して家族・家庭の生活を支える福祉や社会的支援について理解しているとともに、生活支援に関する基礎的な技能を身に付けている。</p> <p>【思考力・判断力・表現力等】 高齢者の自立生活を支えるために、家族や地域及び社会の果たす役割、家庭や地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について問題を見いだして課題を設定し、解決策を構想し、実践を評価・改善し、考察したことを論理的に表現するなどして課題を解決する力を身に付けている。</p> <p>【学びに向かう力・人間性等】 様々な人々と協働し、よりよい社会の構築に向けて、高齢者の自立生活の支援、家族や地域及び社会の果たす役割、地域及び社会の一員としての自覚をもって共に支え合って生活することの重要性について、課題の解決に向けて主体的に取り組んだり、振り返って改善したりして、地域社会に参画しようとするとともに、自分や家庭、地域の生活の充実向上を図るために実践的しようとしている。</p>														
定期考査				○	○		1								
合計								70							